

2017 年 12 月 吉日

報道機関各位

学校法人 塚本学院
大 阪 芸 術 大 学

～大阪芸術大学写真学科にて 2018 年 4 月スタート～
大学の授業でドローンの操縦技能と空撮技術が習得できる

*** ドローン撮影の第一人者で、来年度より本学で教鞭をとる坂口博紀氏が
写真学科 3 年生を対象に特別授業を実施！！**

大阪芸術大学（大阪府南河内郡 学長：塚本邦彦）では、2018 年 4 月から、写真学科（学科長：織作峰子）に新たに加わる映像表現研究分野において、日本におけるドローン撮影の第一人者であり「一般社団法人ドローン撮影クリエイターズ協会（以下 DPCA）」代表理事の坂口博紀氏を招へいし、ドローンを使った授業が始まります。

近年、映像・写真空撮や薬剤散布などの農業、測量などの建築やイベント利用まで、ドローンの運用機会が世界中に広がっており、運用が期待される一方で、日本での運用には法律やマナー等、様々な制約が多くあります。正しい知識と正しい操縦技術を持った人材を育成することはこれからの産業界において急務であると考え、当大学では様々な活動シーンに応じた人材を育成し、各産業の発展に貢献することをめざします。

国土交通省 講習認定団体と連携し、2 日間の学内講座での検定合格者には 10 時間以上の飛行履歴確認後、国土交通省より飛行許可を受ける際に無人航空機の操縦知識や能力に関する確認を簡略化される DRONE フライトオペレーター「操縦技能証明証」を DPCA より発行されます。

なお、開講に先立ち 9 月 14 日（木）、写真学科の学生を対象に坂口氏による「ドローン利活用と今後の展望について」と題した特別授業を行いました。当日は 3 年生約 30 名の学生が参加。ドローンとは一体何なのか、その活用方法や改正航空法について学生たちに講義と実演をしていただきました。



9/14 に行われた坂口先生によるドローン特別授業の様子

【概要】

- 開設時期： 2018 年 4 月から写真学科映像表現研究分野において
- 講 師： 坂口博紀氏
- 内 容： ドローンの基礎知識、将来性や安全を確保するための規則などの講義、実際にドローンを飛ばして練習できる実習を行います。
写真学科は、静止画だけでなく、最新の動画撮影に取り組む「映像表現」分野も学びます。
国内の大学で唯一「実験ドーム」を使った 4 K プロジェクターによる全天周映像から、VR、既に水中撮影の授業も展開しています。
- 写真学科HP：<http://www.osaka-geidai.ac.jp/geidai/departments/photography/>

【坂口博紀氏プロフィール】

坂口博紀（大阪芸術大学写真学科客員教授 就任予定）

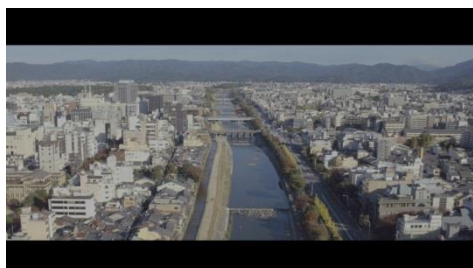
■ 活動履歴

平成 11 年から京都、東京を中心にフリーランスの雑誌、広告カメラマンとして活動する。平成 22 年 10 月広告撮影の事業を中心とする株式会社ミクスメディア設立、平成 24 年 6 月よりドローンを用いた PV 撮影を開始。多数の大手企業の空撮案件を経験する。平成 27 年 9 月一般社団法人ドローン撮影クリエイターズ協会設立、代表理事に就任。これまでの総フライト時間は 2000 時間を超える。



■ 空撮実績

2016 年公開 映画『古都』空撮、大阪グランフロント CM 撮影、JTB CM 撮影、同志社大学・京都・流れ橋撮影、近畿大学・プロモーション撮影、京都府プロモーションライブラリー、大阪 太陽の塔プロジェクトマッピング、東洋タイヤ CM、神戸開港 150 周年帆船フェスティバル空撮、金沢大学と共同で熊本地震被災地ドローン合同調査に参加、その他産業向けのドローン運用も多数行う。



<一般社団法人ドローン撮影クリエイターズ協会とは>

ドローンを用いた撮影や操縦技術の向上、安全運営管理者の育成などを目的に 2015 年に発足した協会。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

学校法人塚本学院 企画広報部

(TEL) 0721-93-3781 (代表) / 0721-70-7775 (直通)

(E-MAIL) kouhou@osaka-geidai.ac.jp